

都市計画道路網の見直しについて

1 見直しの背景

都市計画道路は、都市における良好な市街地の形成を図るとともに、円滑な交通を確保するための最も基幹的な都市施設であり、これまで健全な都市の発展に大きな役割を果たしてきた。

一方、都市計画道路の中には、計画決定後、長期間を経ても事業化に至らない道路が多く存在しており、時間の経過の中で、道路の必要性や要望していた住民意識が変化しているものもあると考えられる。

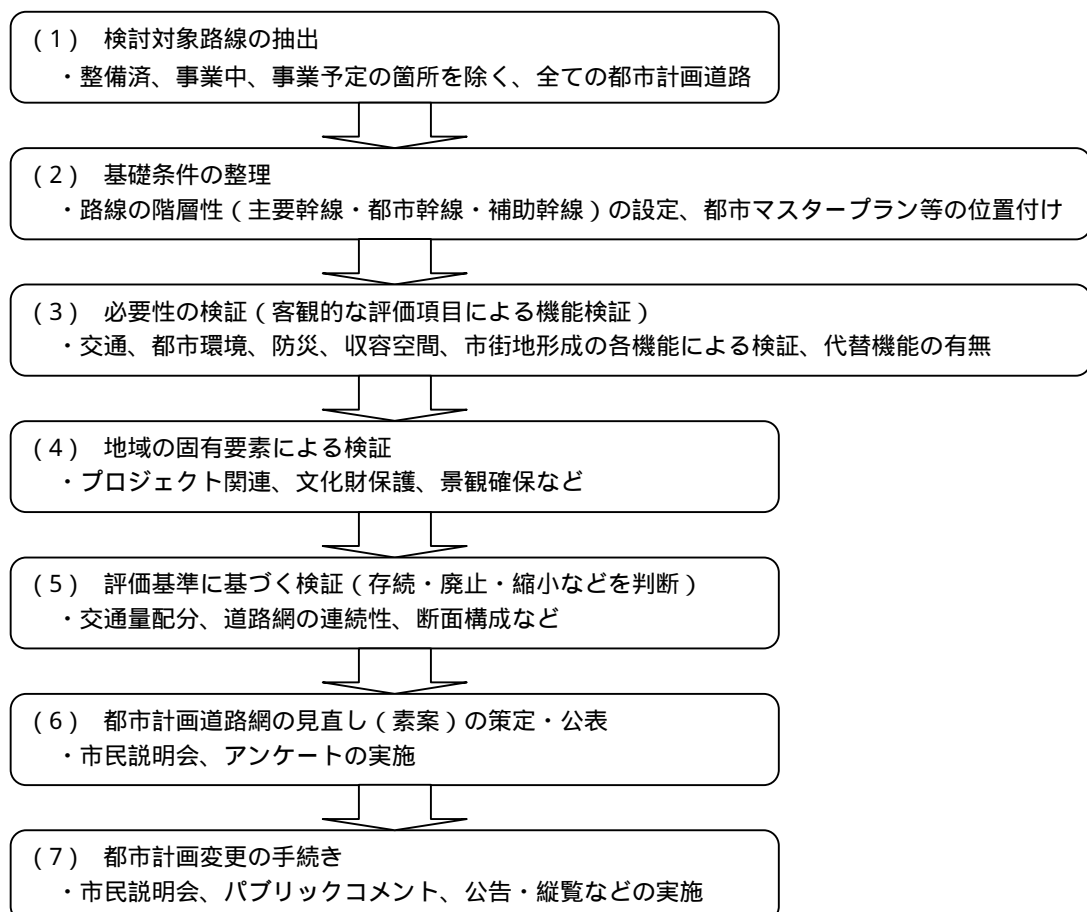
このような中、平成23年3月、兵庫県は、「都市計画道路網見直しガイドライン」を策定し、見直しの指針を示したことから、この度、尼崎市において、都市計画道路網の見直しを図るものである。

2 見直しの概要

都市計画道路網の見直しは、整備済・事業中・事業予定の箇所を除く全ての都市計画道路を対象としており、兵庫県が策定した「都市計画道路網見直しガイドライン」に基づき、基礎条件の整理や必要性の検証などを行いながら、市民説明会やアンケートを実施した後、平成25年度末に存続・廃止・縮小などの見直し素案を策定・公表し、平成26年度から都市計画変更の手続きを行う予定である。

また、見直しの検討にあたっては、平成24年11月に庁内関係課で構成する「都市計画道路網見直し・道路整備プログラム改訂検討会」を設置しており、現在、必要性の検証や評価基準の検討などを行っている。

【都市計画道路網の見直しの流れ】



3 都市計画道路の整備状況

現在、都市計画道路は、自動車専用道路・幹線街路・区画街路・特殊街路（歩行者専用道路）に区分され、尼崎市内で合計 139 路線・約 171 km が計画決定されており、その整備状況は、平成 23 年度末時点で整備済延長が約 145 km、進捗率が約 85 % である。

また、事業中の路線は、兵庫県が事業主体である尼崎宝塚線（元浜・大浜・武庫工区）園田西武庫線（御園・藻川工区）と尼崎市が事業主体である長洲久々知線、尼崎駅前 3 号線、神崎橋伊丹線、園田豊中線の合計 6 路線・事業延長が約 6 km である。

4 都市計画道路整備プログラムの改訂

都市計画道路整備プログラムは、都市計画道路の事業着手時期をあらかじめ明らかにすることにより、関係権利者の計画的な土地利用を可能にし、事業着手に至る意思形成過程の透明性を高めるとともに、より計画的かつ効率的な事業実施を図るため、平成 15 年度から公表している。

現在、都市計画道路整備プログラムは、平成 20 年度から平成 30 年度までの 10 年間の事業予定を公表しているが、尼崎市の厳しい財政状況を踏まえ、より一層の選択と集中が必要となっていることから、兵庫県の社会基盤整備プログラムの改訂に合わせ、平成 25 年度に改訂作業を行い、平成 26 年度に公表する予定である。

5 今後の予定

- 平成 25 年 8 月 都市計画道路網の見直し(素案)に係る政策形成プロセス計画書の公表
- 平成 25 年 10 月 都市計画道路網の見直し(素案)に係る市民意向調査(市民説明会、アンケート)
- 平成 26 年 3 月 都市計画道路網の見直し(素案)の策定・公表
- 平成 26 年度以降 市民説明会及びパブリックコメント、都市計画変更の手続き

以 上

○都市計画道路整備状況

路線数	延長	
	計画	改良済
139路線	約171km	約145km

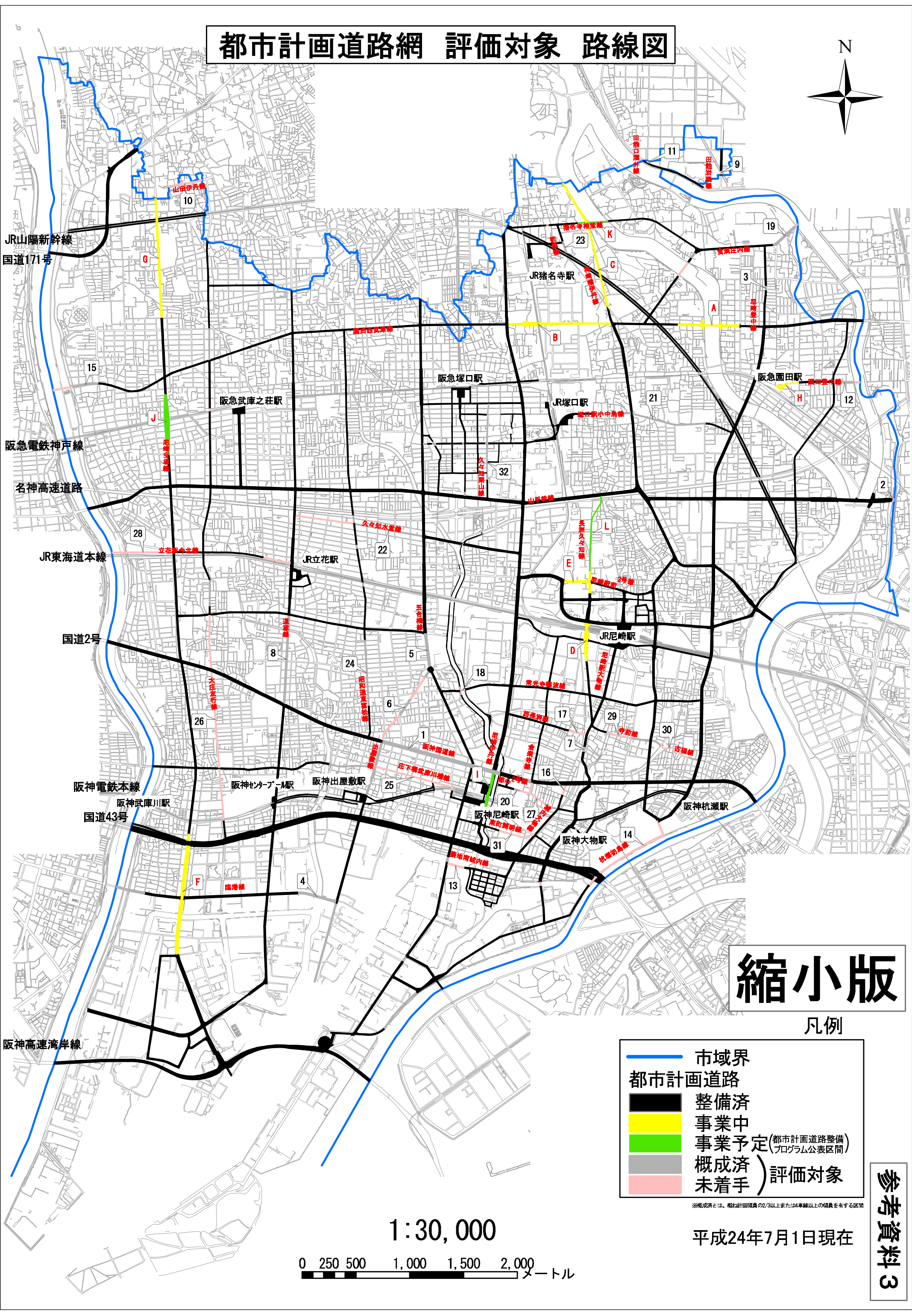
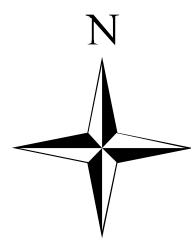
○都市計画道路 事業中・事業予定 路線一覧

整備区分	No.	路 線 名	代表幅員 (m)	計画延長 計(m)	未整備延長 計(m)	当初計画決定年月日
事業中	A	園田西武庫線(藻川工区)	15	7,040	564	昭和21年 8月15日
	B	園田西武庫線(御園工区)	15	7,040	909	昭和21年 8月15日
	C	神崎橋伊丹線	20	4,760	1,200	昭和29年12月21日
	D	長洲久々知線	15	2,140	550	昭和29年12月21日
	E	尼崎駅前3号線	14	840	230	昭和62年 8月14日
	F	尼崎宝塚線(大浜・元浜工区)	18	7,730	1,141	昭和21年 5月 6日
	G	尼崎宝塚線(武庫工区)	18	7,730	1,112	昭和21年 5月 6日
	H	園田豊中線	16	800	201	昭和34年10月31日
		延 長 (m)			5,907	
事業予定	I	尼崎伊丹線	20	5,700	300	昭和21年 5月 6日
	J	尼崎宝塚線(立体交差)	18	7,730	600	昭和21年 5月 6日
	K	猪名寺椎堂線	12	1,860	290	昭和29年12月21日
	L	長洲久々知線	15	2,140	710	昭和29年12月21日
		延 長 (m)			1,900	

○都市計画道路網 評価対象 路線一覧【幹線街路】

整備区分	No.	路線名	代表幅員 (m)	計画延長 計(m)	未整備延長 計(m)	当初計画決定年月日
評価対象	1	阪神国道線	28	6,360	1,190	昭和21年 5月 6日
	2	山手幹線	27	7,540	20	昭和21年 5月 6日
	3	尼崎豊中線	24	5,100	60	昭和21年 5月 6日
	4	臨港線	22	2,050	600	昭和21年 5月 6日
	5	五合橋線	18	7,240	350	昭和21年 5月 6日
	6	出屋敷線	18	3,020	2,020	昭和21年 5月 6日
	7	尼崎駅大物線	18	2,650	50	昭和21年 5月 6日
	8	道意線	18	6,980	740	昭和21年 5月 6日
	9	田能岩屋線	18	220	50	昭和46年11月30日
	10	山田伊丹線	16	210	210	昭和22年 3月31日
	11	田能口酒井線	16	20	20	昭和46年11月30日
	12	園田豊中線	16	800	250	昭和34年10月31日
	13	築地南城内線	16	760	160	平成 7年 8月 8日
	14	杭瀬初島線	15	4,310	1,320	昭和21年 8月15日
	15	園田西武庫線	15	7,040	430	昭和21年 8月15日
	16	城内大物線	15	780	80	昭和21年 8月15日
	17	西長洲線	15	740	160	昭和21年 8月15日
	18	常光寺難波線	15	2,340	50	昭和21年 5月 6日
	19	食満庄内線	15	1,800	500	昭和29年12月21日
	20	都心2号線	14	300	150	平成 7年12月28日
	21	塚口駅小中島線	12	2,030	1,090	昭和29年12月21日
	22	久々知水堂線	12	2,090	1,200	昭和21年 8月15日
	23	前畑線	12	270	60	昭和52年 9月30日
	24	昭和通東富松線	12	3,820	730	昭和21年 8月15日
	25	庄下橋武庫川橋線	12	3,160	970	昭和21年 8月15日
	26	大庄友行線	12	5,560	2,330	昭和21年 8月15日
	27	金楽寺線	12	1,970	280	昭和21年 8月15日
	28	立花駅今北線	12	1,670	850	昭和21年 5月 6日
	29	寺前線	12	560	400	昭和29年12月21日
	30	古樋線	12	490	490	昭和29年12月21日
	31	東町開明線	12	1,270	660	昭和34年10月31日
	32	久々知栗山線	10	1,470	210	昭和29年12月21日
		延長 (m)			17,680	

都市計画道路網 評価対象 路線図



縮小版

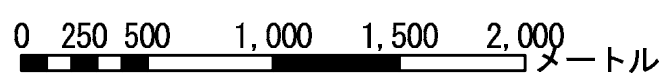
凡例

- 市域界
 - 都市計画道路
 - 整備済
 - 事業中
 - 事業予定(都市計画道路整備)
 - 概成済
 - 未着手
- 評価対象

※概成済とは、概ね計画幅員の2/3以上または14車線以上の幅員を有する区間

1:30,000

平成24年7月1日現在



尼崎市都市計画道路整備プログラム
(改訂版)

平成 2 1 年 3 月

尼 崎 市

1. 都市計画道路整備の必要性

- 都市計画道路は、都市の骨格を形成し、良好な市街地形成を誘導するとともに、様々な都市活動を支える都市の根幹的な施設です。
- 本市の都市計画道路は、平成20年3月末現在、計画決定延長約171km（139路線）、この内整備済延長約143km、整備率約84%となっています。未整備区間については、ボトルネック等の交通問題をはじめとする様々な課題を抱えており、安全・安心で快適な社会生活の営み、健全な都市の発展へ向け、着実な都市計画道路の整備が求められています。

2. 都市計画道路整備プログラム策定の背景と目的

- 国の道路施策では、効率的かつ効果的な道路整備を推進するため、事業の効率化、評価システムの導入及び透明性の確保を図ることとしています。
- 都市計画道路整備プログラムは、都市計画道路の事業着手時期をあらかじめ明らかにすることにより、関係権利者の計画的な土地利用を可能にし、事業着手に至る意思形成過程の透明性を高めるとともに、より計画的かつ効率的な事業実施を図るため、策定しています。

3. 都市計画道路整備プログラムの改訂

- 現在、公表している都市計画道路整備プログラムは、平成15年度を初年度とする10年間（平成15年度から平成24年度）の県及び市施行の都市計画道路事業について、事業着手を予定している箇所の路線名、区間を公表しています。
- プログラム策定から5カ年が経過するなか、事業中路線の進捗状況や都市計画変更に伴う新規路線の追加等により、時点修正が必要となっていることから、平成20年12月末に公表された兵庫県の「社会基盤整備プログラム」の改訂に合わせ、「尼崎市都市計画道路整備プログラム」を改訂します。

4. 都市計画道路整備プログラムの整備方針

- 平成30年度までに事業着手する予定路線を、前期着手（平成20年度～平成25年度）と後期着手（平成26年度～平成30年度）に分け、県及び市施行の都市計画道路事業について、新たに事業着手を予定している箇所の路線名、区間を公表します。
- 事業の推進については、本市が策定している「“あまがさき”行財政構造改革推進プラン」及び兵庫県の「社会基盤整備プログラム」と整合を図ります。
- 事業の実施については、今後の社会経済情勢等の変化により、必要に応じて見直しを行っていきます。

5. 平成30年度までに新たに着手を予定する路線

前期：平成20年度～平成25年度
後期：平成26年度～平成30年度

事業種別 施行者	図面 番号	路線名	事業地 (起点～終点)	概要 (設計概要)	事業着手 予定時期	事業完了 予定時期	備考
「県施行」街路事業	1	園田西武庫線	尼崎市東園田町4丁目 尼崎市食満6丁目	幅員：15～22m 延長：約600m	前期	後期	橋梁新設
	2	尼崎宝塚線	尼崎市南武庫之荘7丁目 尼崎市武庫町1丁目	幅員：約18～53m 延長：約600m	後期	継続	立体交差
	3	尼崎伊丹線	尼崎市御園町 尼崎市昭和通3丁目	幅員：18～28m 延長：約300m	後期	継続	道路拡幅
「市施行」街路事業	4	長洲久々知線	尼崎市潮江4丁目 尼崎市久々知2丁目	幅員：15m 延長：約710m	前期	継続	道路拡幅 道路新設
	5	猪名寺椎堂線	尼崎市猪名寺1丁目 尼崎市田能5丁目	幅員：12m 延長：約290m	前期	継続	橋梁架替

《参考》事業中路線

前期：平成20年度～平成25年度

後期：平成26年度～平成30年度

事業種別 施行者	図面 番号	路 線 名	事 業 地 (起点～終点)	概 要 (設計概要)	事業着手 予定時期	事業完了 予定時期	備 考
街路事業 「県施行」	①	園田西武庫線	尼崎市御園1丁目 尼崎市塚口本町6丁目	幅員：15～38m 延長：909m	継続	後期	道路新設
	②	尼崎宝塚線	尼崎市元浜町5丁目 尼崎市武庫川町2丁目	幅員：18～33m 延長：599m	継続	後期	道路拡幅
	③		尼崎市大浜町2丁目 尼崎市元浜町5丁目	幅員：30～33m 延長：542m	継続	後期	道路拡幅
	④		尼崎市武庫の里1丁目 尼崎市西昆陽1丁目	幅員：18m 延長：1,112m	継続	後期	道路拡幅
街路事業 「市施行」	⑤	園田豊中線	尼崎市東園田町4丁目 尼崎市東園田町5丁目	幅員：16m 延長：201m	継続	前期	道路拡幅
	⑥	神崎橋伊丹線	尼崎市食満1丁目 尼崎市猪名寺1丁目	幅員：15m 延長：1,200m	継続	継続	道路新設
	⑦	長洲久々知線	尼崎市潮江1丁目 尼崎市潮江5丁目	幅員：21m 延長：133m	継続	前期	道路拡幅
	⑧		尼崎市長洲西通1丁目 尼崎市潮江5丁目	幅員：15～40m 延長：330m	継続	前期	道路拡幅 立体交差
	⑨		尼崎市潮江4丁目 尼崎市潮江4丁目	幅員：15～18m 延長：87m	継続	前期	道路拡幅
	⑩	尼崎駅前1号線	尼崎市潮江1丁目 尼崎市潮江1丁目	幅員：25m 延長：282m	継続	前期	道路拡幅
	⑪		尼崎市潮江5丁目 尼崎市久々知西町1丁目	幅員：27m 延長：390m	継続	前期	道路拡幅
	⑫	尼崎駅前3号線	尼崎市潮江5丁目 尼崎市潮江5丁目	幅員：18～21m 延長：230m	継続	前期	道路拡幅

